672
319

満洲に於ける現下重要諸問題に就て

日満実業協会編

0005253000

0005253-000

６７２－３１９

満洲に於ける現下重要諸問題に就て

日満実業協会・編

日満実業協会

昭和１０

ABC

昭和十年五月

滿洲に於ける現下重要諸問題に就て

日滿實業協會

672-319

滿洲に於ける現下重要諸問題に就て

關東軍參謀副長　陸軍少將　板垣征四郎閣下

發行所寄贈本

一、緒　言

幹事のお方から御話があつたかも知れませぬが、今日御引受することは實に時間の關係上非常に無理であつたのですけれども、たつてといふ御話で約束して居つたのですが、賀陽宮殿下が滿洲の方へ御成りになるに就て今晩御出發なさるので、是非其前に會ひたい、殿下の方の時間の關係は丁度一時半頃からといふことになつて居りますから、實は電報で一應御斷りしたわけですけれども、協會の方から又今朝お見えになつて、モウ既に通知も出來てゐるし皆が來られるから短時間でもといふお話がありましたので、甚だ

昭和一〇・五・廿八・寄贈

恐縮ですがさういふ已むを得ない事情で一時二十五分頃に私失禮したいと思ひますが、どうぞ惡からず御諒承を願ひます。

どういふことを話したら宜いか、短かい時間ですから私が一寸御參考迄に申上げたいと思ふやうな事は、治安の概況、北鐵接收後の狀況、移民の問題、通貨の問題、若し時間がありましたならば蒙古に對する方策、是等に就て極く概略を話したいと思ひます。

二、治安の狀況

先づ治安の狀況でありますが、匪賊の數は事變前から事變後にかけて一時は二十萬とか三十萬とか云つたやうな時代もあつたのですが、昨今に於ては逐次減少して全滿洲で約二萬、斯ういふ概略の見當であります。其の匪賊は鐵道の通つて居る線路附近とか、都會地附近の交通の便利の所、言ひ換れば、普通旅行者が旅行するやうな所にはモウ殆ど居らぬといふ狀況になりました。今居る所は吉林省東部、蘇聯邦との國境方面、朝鮮との國境に近い所、奉天省の東邊道、今日の間島省の山の中、さういふ所に三々五々、三、四十の集團、多くて二百位の集團、それが時に集つて大きな集團になることもありますが、多くはさういふ風なことで全く道もない山の中に洞窟を作つて居るとか、或は山林を伐採して其處に山寨を作つて居るとか、斯ういふ狀態です。そこで一番厄介なのは、御承知の通り共產土匪は固より事變前から在つたが、朝鮮の獨立運動と云つたやうな流れを汲んだやうな者が依然として今日でも殘つて居る、それから中華民國の方の共產黨と聯絡のある者とか、蘇聯邦の方と聯絡のあるといふ者は確に存在して居る樣子ですが、然らば實質的にどういふ風に聯絡援助して居るかといふ事は判明しませぬ。そこで昨年の工作は、國境一帶の有ゆる交通物件を殆ど全線に亙つて、滿洲國の軍隊警察の使へるものを全部國境の方に移して國境を封鎖して居る譯であります。だから可なり嚴重にやつて居りますので、匪賊で逃げたり或は向ふから國境を越えて潛入して來るといふやうな事は大體出來ないことになつて居る譯ですが、何しろ廣い而も交通不便の所を

向ふは地理を能く知つて居るので潜入して來ることは、これはあり得る事と思つて居ります。然し昨年の工作に於て——今でもそれをやつて居る譯でありますが、國境封鎖といふことを現實に實行して以來逐次匪賊の狀況も明瞭になり、又捕へるとか或は歸順をせしめるといふやうな事が續出して居ります。そこで何と言つても其の方面は矢張り日本の軍隊から申しますならば、唯だ討伐して直ちに歸つて來るといふことでは、日本の軍隊が居る間は匪賊も引込んで居りますが、日本の軍隊が引揚げると又引返して來るといふ譯で、或る一定の期間は其處に居つて、其村が段々行政系統の方からの秩序も立つて行つて、自分達で自衞團を設けて自分達で十分警戒が出來るといふ時期迄はどうしても其處に居てやらなければならぬ、斯ういふ狀況なものでありますから、一歩々々着實に、苟も匪賊を一度追拂つた所には再び其處に引返して來ないやうにするといふ譯で、現在に於きましても北邊附近に居る第三師團、それから其の方面に配置されて居る所の第一守備隊、第二守備隊といふものは封鎖の配置を執つて居る、此の封鎖の配置を執るといふことは軍隊から言へば非常な厄介な事ですが、矢張どうしても滿洲國の政治にしろ經濟にしろ交通にしろ治安第一、治安が確立しなければ何事も始まらないぢやないか、斯ういふ譯で軍隊としても多大の犧牲を忍んで封鎖の配置を執り、滿洲國の警察と聯絡を執つて警備に當つてゐる。第三師團の如きは三十數ケ所、獨立守備隊の如きは四十ケ所、五十ケ所といふ風に分散して居る、斯ういふ狀態であります。そこでこれから御承知の通り高粱繁茂期になる譯でありますが、今年は氣候も一ケ月程暖さが早いし、食糧も少いといふことで幾らか早く活動をしはしないかといふ憂がある譯です。隨てそれに備へる爲に今から封鎖配置を執つて居る譯でありますが、軍隊としましては或は十數名と云つたやうな少數の者で要所々々を固めるといふことにして、全く兵營も何も無い民家とか或は又歩哨小屋みたいな所に非常に窮屈な生活をして居る、而もそれが交代することが出來ない、ですから歩哨に立つ者は殆ど無交代で連日連夜、さういふやうな不自由を忍んで勤務して居る。これは奈何せん全體の兵力が足らぬのでありますから、勿論

當然覺悟の上なんですが、勤務が非常に過勞になつて居る譯であります。

要するに單に匪賊討伐といふばかりでなしに、先程申しました行政の方の系統も强化して行つて、其村なり縣なりといふものが自分が有つて居る所の機關で自衞が出來るといふ程度にまでしてやらなければならぬといふ政治方面の工作が進捗することも必要でありませうし、或は鐵道、電信電話等の施設の完備も必要でありますし、これ等が進捗するに伴つて產業の方面も良くなりませう。今日は匪賊も段々追詰められて非常に苦しくなつて居るものですから、先程申しましたやうに隱れるにしても山の中の洞窟とか森林を伐採して山寨を築くといふやうにして隱れて居る、それが三十、四十の小さな數でありますから飛行機で搜査しても判らない。此數が一向減らない。一方に於てはそれを新しく見付けて來ると、段々匪賊の狀況も隅から隅まで判るといふことで却て殖えることもある譯です。斯ういふ譯ですから、此の二萬といふのは勿論逐次には減りつゝありますが、今迄のやうに十萬から五萬になるとか、又其半分になるといふ風には行かない

て、其減る速度が遲くなる譯であります。又匪賊の方も非常に氣を付けて居る、例へば逃げるにしても足跡が澤山あると此路を通つて行つたナといふことが判りますから、彼等は足跡を後から〳〵消して行く、又澤山の部隊が行く時に一人々々必ず前の人の足跡を踏んで行つてたつた一人が歩いたやうにして行く。又草原を通ると草が寢て通つたことが判るから後ろから行く者は一々御叮寧に草を起して行く、だから普通の方法では中々討伐は出來ないのです。夜中に不意に奇襲するとか或は誘出すとかする、此處に隱れて居る、知らぬ顏をして向ふに行くやうな振りをして行く、向ふは安心して居る、夜中になつて急に襲擊するといふ風な色々の事をやらなければいかぬ譯です。要するに軍隊としましてはそういふ方法を以てやつて居りますが、こゝ一、二年を經過すればさういふ地方も非常に良くなると思ひます。併し匪賊が一人も居らぬ、日本のやうになるといふ迄には、今迄の何十年何百年來の傳統もありませうし、それから中華民國の所謂共產黨の煽動思想と云つたやうな或る程度まで中々判らぬものもありますから、さういふ關

係もあつて匪賊が全然無くなるといふ迄には、相當の年月が掛かるものと思ひますけれども、兎に角こゝ一兩年で現在高粱繁茂期に暴れるとか或は交通線範圍に出て來て惡戲をするといふことは無くなる、少くとも政治とか經濟方面に關係ある所、どうしても此處は肅正しなければならぬといふ大事の所は必ず斯ういふ方法で以て肅正する、其代り山奥とか云つたやうな政治、經濟、交通には何も關係ないと云ふ所は、其處へ押込めて置いて或る時期は經過しなければならぬといふこともありませう。それですから大體申せば、無論私共は悲觀は決してして居りませぬし、一兩年間經過すれば餘程良くなると思つて居りますが、兎に角現在としては何と言つても軍其のものゝ立場から行けば治安第一主義、教育訓練といふ事は犧牲にしても先づ之を固める、斯ういふ氣持で犧牲を拂つて其の勤務に服して居るといふ事を御承知を願ひたい。

三、北鐵接收後の狀況

次に北鐵接收後の狀況でありますが、これは新聞等にも出て居ります通りに、露國側としては非常に之を喜んで居る、成功である、斯ういふ風に現地に居る幹部はみな喜んで居ります。喜んで居る半面には向ふとしては內部に何かどうしても賣らなければぬ弱點があつたといふ事を知る譯であります。向ふが成功であると云へば、こちらは成功でなかつたといふ事にもなりませうが、兩方共向ふも宜しこちらも宜しといふ譯ですから結構の事と思ひます。そこで彼等は能く統制が取れて居りますから、彼等の幹部が紳士的態度を以て之を圓滿に接收するといふ事に就ては非常に好意を以て協力して呉れました、それでうまく行つて居ります。唯併し一遍に受取つた所で、向ふの帳面は皆露西亞語で書いてあつて解りませぬから、さういふやうな事で隨分困難はして居りますが、併しそれが爲に豫定の期限が遲れるとかいふやうなことは全然ありませぬ。近く從

業員の歸還輸送等も始める豫定になつて居ります。豫定は八月中といふことになつて居りますが、それよりは約一ケ月は早く歸還輸送を終ることになるといふ良好な狀態にあります。それから差詰め南部線を滿鐵と同じやうなゲージに改築する、改築は八月に終ります、哈爾賓から大連まで「アジア」が通ずる、斯ういふ狀況になつて居ります。新京の接續が今斯うなつて居りますから、あれを迂回するやうに線路を作らなければならぬ、それですから元の線に接續するには寬城子の次の驛で初めて接續する、寬城子の方の無用になつた線は長大線に利用する。さうして哈爾賓からボクラニチナヤ、哈爾賓から滿洲里、これは其儘にして置く。それから今迄は昂々溪から齊々哈爾とか洮南とかいふ跨がる連絡が良くなかつたが、これは十分に連絡が取れることになると思ひます。それから全線を改築することですが、これは私共軍事的立場から言つても、さういふ要求が達せられゝば軍隊輸送も完全になる譯ですから希望するのですが、其の希望の如く改築する爲には南部線のゲージの改築と合して一億圓位要るのではないか、差詰め今年は

二、三千萬圓要るだらう、斯ういふ概算であります。

要するに接收の狀況は圓滿に行く、隨て空氣は如何にもなごやかで、それに關する限りは色々日露親善とか云つた聲が叫ばれて居る譯でありますが、其他の事項に就ては、例へば國境の防備等依然たるものがあります。さうして矢張り向ふにしても何か機會があるとこちらの兵隊を捕へるとか何とかいふやうな事などもやるとか、或は又秘かに日本の航空會社の航空機と同じ型の航空機でズツと入つて來る、一寸見て居ると日本の飛行機のやうですから迂つかりして居ると又ズツと飛んで行く、あれは航空會社のにしてはをかしいナと思つて居つたのですが、最近それが判つたのですが、そんな事などもやるのです。それから御承知の通り外バイカルの方からズツと復線工事を進めて來まして、今年中にはポチカレオ迄は復線になる筈です、これは非常に急いでやつて居ります。そうなりますと今迄例へば一日に三十列車しか軍用列車が出せなかつたとすると、今度は復線になつた爲に五十列車出せるといふことになる、さうすると本國と極東との距離が

非常に近くなつた、つまりそれだけ兵力を餘計にこちらが見積らなければならぬ、斯ういふことになつて來る譯です。それですから總體的の國防といふやうな關係から申しますならば、勿論北鐵を買收し得たといふことはこちらの使用が自由になる譯でありますが、又彼等が之を有つて居りますならば有事の場合には之を戰時的に利用するといふことは全然不可能な譯であつたのですから、もと〳〵不可能なやつをこちらが容易く使へるやうになつたゞけでも有利の譯ですが、さういふ關係もありますけれども、其他の關係に於ては從來の態度と何等變化はない譯であります。先程申しましたやうに、これはどうしても賣らなければならぬといふ事情がそこにあつて初めて賣つたものであつて、極東に對する彼等の政策といふものは、それが爲に何等變化されてゐないといふ事を、現實にその證據さへも認められる、斯ういふ結論になる譯であります。

四、治外法權と附屬地行政權の問題

それから治外法權と附屬地行政權の問題、これは大體治外法權といふものは撤廢すべきものといふ事は政府としても態度が明瞭になつて居るやうであります。附屬地行政權の問題ですが、既に治外法權を撤廢するといふことになると、附屬地行政權といふ事は不合理になる譯であります。それで現在の狀況としてはこれに並行して考究しなければならぬといふことになつて居ります。但し附屬地の事に關しては現地の日本人の利害のあることでありますし、現地の空氣から申しますと、內容の判らぬやうな急激な稅を取られるといふやうなことで反對した譯でありますが、逐次にやつて行くのである、斯ういふやうな事が色々新聞に出たりなどして段々判つて來るといふやうなことで、現地としてはこれは當然已むを得ないものだと諦めて居ると私等は觀察して居ります。そこで私は今度こちらに來まして是は政府の人にも言つたのですが、吾々現地ではドシ〳〵具體的問題の研究まで入らうといふ狀況であるが、此の附屬地行政權の問題に對しては政

府の態度が餘りハツキリしないやうだ、だから此際其態度をハツキリして貰はなければ困る、さうでないと現地では今度は東京はどうだといふことで東京の態度を見ることになると吾々が非常にやり悪い、だから政府としては態度をハツキリする必要があらう、斯ういふ事を申して置きました。

五、移民問題

次に移民問題、これは本格的の移民といふものはどうしても國策を確立して大規模にやらなければならぬのでありますが、そこまでやることが中々出來ないといふならば、滿洲には曩に苦心して百五十萬町歩の土地を買つてある、それを放つて置くと山東苦力や其他のものなどが這入つて來ることになるから、折角さういふお座敷が空いてゐる譯ですから急速にやらなければならぬぢやないかそこで國策が樹立される迄一つの機關を設ける、拓殖會社といふやうな機關を設けて、それへ滿鐵、滿洲國、日本からも參加を御願して、成べく會社が急速に成立するやうにして、兎に角其お座敷にお客さんが行けるといふ機關を早く作りたい、斯ういふ風に考へて居ります。

六、通貨の問題

それから通貨の問題でありますが、これは最近國幣が銀と離れた、銀に食付いて居つたといふ事が國幣が日本の貨幣と一つの特色を有つて居つた譯でありますが、一方朝鮮銀行券、これは差障りがあるかも知れませぬが、兎に角滿洲にどれだけ朝鮮銀行券が流通して居るかといふ事は斷じて判らぬ、多く觀る人は八千萬圓、少く觀る人は三千萬圓とも言ふ。大藏大臣が發行を廢めさせると言ふと三千萬圓しかない、段々數が少くなる、奇怪至極の事です。要するに滿洲には國幣といふ銀建がある、そこへ以て行つて事變後朝鮮銀行券の流通高が增加して來たことは明かです、又その爲に國幣が壓迫されて居るといふことも明かであります。

七、對蒙問題

それから蒙古の方は、私共軍事上から言つても彼處を放つて置きますと支那側の方、ソヴエートの方の共產黨の工作も進行して來ますから、彼方の方には軍事的、經濟的、文化的、政治的、色々の施設が必要だと思ひます。多倫諾爾を中心として色々の工作をやらう、將來は蒙古貿易會社と云つたやうなものを作りたいと思つて居ります。

八、對支問題

それから對支政策の事でありますが、色々の觀方がありませうが、要するに私共としては、最近蔣介石が轉向したとか何とか色々新聞が賑かに書いて居りますが、一體どういふ事實を指して言ふのか全く不可解であります。一體彼の政府の政策と相容れなかつたから滿洲事變といふものが起り、又滿洲國の獨立といふ事が起つた譯であります。で

すから彼の政府の政策は日本と相容れないといふことが根本の建前であります。それが二、三年經つたゞけで未だ當事者も變らない、それで彼の政府が轉向したといふことが言へるかどうか。轉向すれば甚だ結構でありますが、斷じて轉向しない。今迄の行懸りを捨てゝ、本當に東亞の爲に日滿支のブロックを作らうといふことになつて初めて轉向したと言へるのぢやないか。兎に角經濟上苦しくなつたから英吉利でも好い、日本でも好いといふのぢやないか。一般の農民などは非常に苦しんで居る、何も高い物を買はないで日本の安い物を買へば宜いぢやないか。だがら密輸入などが行はれて或る程度迄安い物が入つて居る。これ以上政策を轉向すれば入り易くならうけれども、併し急に日本品が入るといふことは期待することは不可能ではないかと思ひます。要するに排日政策にしても今折角やつて居る教科書は廢められない、印刷して配布するには少くとも四年とか五年掛かる、さういふやうな逃げ口上は幾らもある譯です。それから軍事上から言ふならば、英國とか米國には飛行機とか其他有ゆる特權を許すが、日本には許さない。

飛行機、機關銃、其他の武器を皆外國から買ふ、假裝敵國は日本だと云ふ。外國の武器を以て日本を假裝敵國として敵慨心を挑撥して居る。今言つたやうな事實が一つでも改らない以上は彼等の政策が轉向したといふ事は言へないのではないか。金さへ貸せば英吉利宜しい、亞米利加宜しい、日本宜しいといふ譯である。それを日本では早くやらなければ時機を失するぢやないかと云ふ。滿洲國でも、吾々は蔣介石の羈絆を脫して獨立國を作つたのだ、正當の理由がなくてどうして手を握ることが出來るか、斯ういふ事を言ふのです。

どうも時間が無いものですから此邊で……。

（質問應答）

串田氏　滿洲國幣は段々殖えて行く譯でありますか。

板垣閣下　それは殖えて行つて居りますが、爲替相場が大分開きが出て來ました。

澁澤氏　日本の基礎產業と向ふの大動脈になる產業との問題に就てはそれ〴〵御打合せがあるもののやうですけれども、餘程御研究を願はんと、何の爲に滿洲國が起つたのか、日本から言ふと、最後に行くと第二の非常に强い經濟國家が出來て、日本の產業がそれが爲に非常に萎靡するとまで心配される向がありますが……。

板垣閣下　日滿經濟會議が近く出來ることになつて居つて、さういふ所で十分に專門家の立場から御意見を願ひたいと思つて居ります。要するに向ふは向ふの立場もある譯ですが、決して日本の立場をどうでも宜いと考へて居る譯でないので、滿洲國を善くしなければ何にしても日本の爲にならない。ですから或る程度まで滿洲國を單位として滿洲國を强化するといふことはどうしても必要です。それを日本の內地では、一般民衆の利益を圖つてやらうとすると何々業者といふものから何とか文句が出るといふことは私共の方では歡迎しない譯です。が併しそれは專門家の方の合理的な科學的御檢討を十分に願ひたいと思つて居ります。（四月二十九日　於日本工業俱樂部）

昭和十年五月十五日發行
昭和十年五月十日印刷納本
（非賣品）

編輯兼發行人　篠崎嘉郎
東京市淀谷區原宿二丁目
印刷人　三島連太郎
印刷所　東京市神田區
美土代町十六番地

發行所　日滿實業協會
東京市麹町區丸ノ内三丁目十四番地
電話丸ノ内(23)五〇六一番
振替貯金口座東京四五八〇二番

672
319